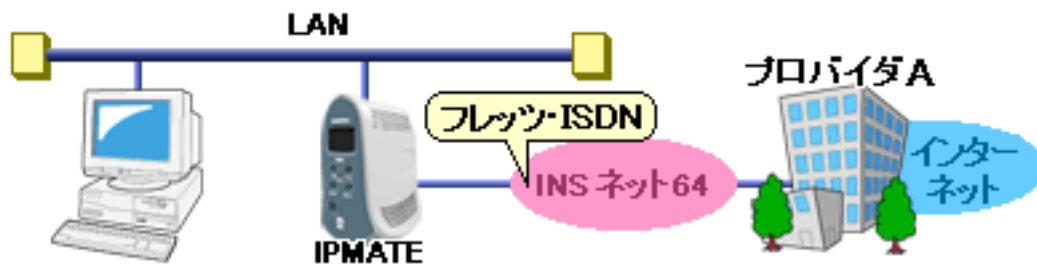


2 フレッツ・ISDN (IP 接続サービス) を利用する

フレッツ・ISDN (IP 接続サービス) を利用して、常時接続します。



INS ネット 64 を使い、インターネットプロバイダに端末型ダイヤルアップで接続する例で説明します。

■ 設定のポイント

- ・ 設定用のパソコンを 1 台決め、WWW ブラウザによる設定を行います。
- ・ インターネットプロバイダから通知された電話番号、ユーザ ID、認証パスワード、DNS サーバアドレスを設定します。
- ・ フレッツ・ISDN を利用する接続先を決定します。
- ・ 既存の LAN に DHCP サーバがある場合は、本商品の DHCP サーバ機能を「使用しない」に設定します。

■ 動作条件

インターネットプロバイダに接続

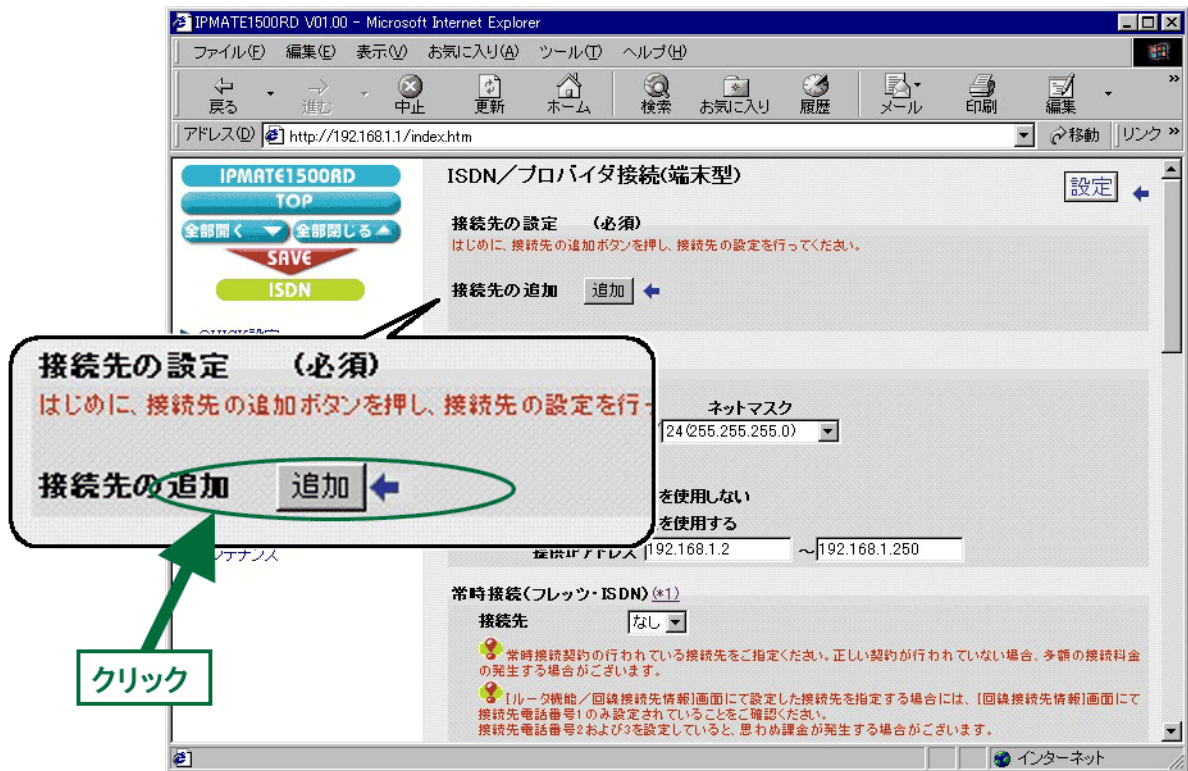
- ・ フレッツ・ISDN (IP 接続サービス) を使用

■ 設定例

1. 設定用のパソコンを 1 台決め、パソコンを本商品に接続します。
WWW ブラウザを起動したのち、本商品にログインします。
2. TOP ページが表示されます。
「Quick 設定」メニューより「ISDN / プロバイダ接続 (端末型)」画面をクリックします。



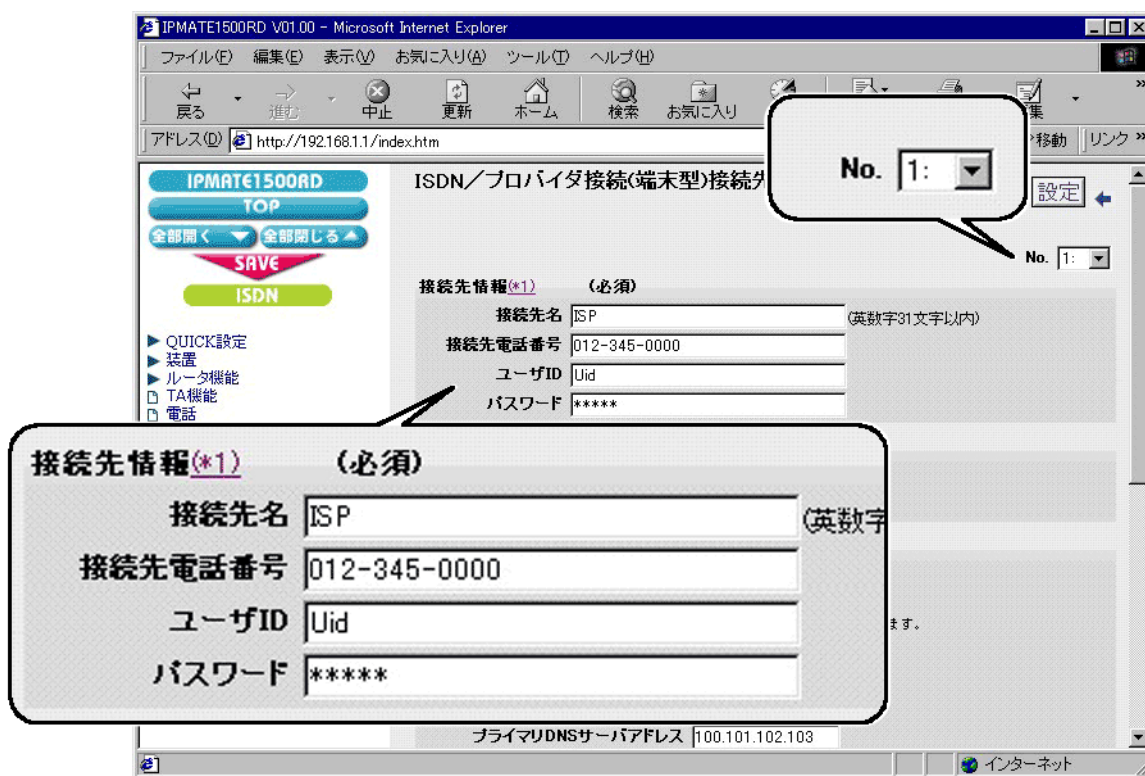
3. 「ISDN / プロバイダ接続 (端末型)」画面が表示されます。
接続先を登録します。「接続先の設定」で「追加」ボタンをクリックします。



4. 「ISDN / プロバイダ接続 (端末型) 接続先の設定」画面が表示されます。
次の項目を設定します。

(1) 接続先情報

項目	設定例	備考
No	No1	
接続先名	ISP	判別し易い、わかりやすい名前を設定します。
接続先電話番号	012-345-0000	インターネットプロバイダとの契約内容にしたがって設定します。 OCN をご契約の場合には、「OCN ダイアルアクセスサービス・アクセスポイント設定一覧」より一番近いアクセスポイントの電話番号を選んで設定します。
ユーザ ID	Uid	インターネットプロバイダとの契約内容にしたがって設定します。 OCN をご契約の場合には、「認証 ID (ユーザー名)」の内容を設定します。英字は大文字 / 小文字を区別して入力してください。
パスワード	pass1	インターネットプロバイダとの契約内容にしたがって設定します。 OCN をご契約の場合には、「認証パスワード」の内容を設定します。英字は大文字 / 小文字を区別して入力してください。



(2) 接続方式

項目	設定例	備考
接続方式	自動接続	

The screenshot shows the 'ISDN/プロバイダ接続(端末型)接続先の設定' page in a Microsoft Internet Explorer browser. The page title is 'IPMATE1500RD V01.00 - Microsoft Internet Explorer'. The address bar shows 'http://192.168.1.1/index.htm'. The page content includes a navigation menu on the left with options like 'QUICK設定', '装置', 'ルータ機能', 'TA機能', '電話', '状態表示', 'イベントログ', '接続ログ', '接続ログ(合計)', '接続制限情報', and 'メール確認・転送'. The main content area is titled 'ISDN/プロバイダ接続(端末型)接続先の設定' and contains several sections: '接続先情報(*1) (必須)' with fields for '接続先名' (ISP), '接続先電話番号' (012-345-0000), 'ユーザID' (Uid), and 'パスワード' (*****); '接続方式(*2)' with radio buttons for '手動接続' and '自動接続' (selected); and 'DNS機能(*3)' with options for using or not using DNS functionality and a field for the primary DNS server address (100.101.102.103). A callout box with a pointer to the '接続方式(*2)' section contains the text '接続方式(*2)' and the selected radio button '自動接続'.

(3) Proxy DNS 機能

項目	設定例	備考
ProxyDNS 機能を使用する	チェックする	
(アドレス入力欄の) DNS サーバアドレスを使用する	チェックする	
プライマリ DNS サーバアドレス	100.101.102.103	インターネットプロバイダとの契約内容にしたがって設定します。 OCN をご契約の場合には、「名前サーバ (DNS サーバ) IP アドレス」の「プライマリ」と「セカンダリ」の内容を入力します。 なお、自動取得をサポートしているインターネットプロバイダでは「DNS サーバアドレスを自動取得する」にチェックを入れ、この欄に入力する必要はありません。
セカンダリ DNS サーバアドレス	100.101.102.104	

Proxy DNS 機能(*3)

- Proxy DNS機能を使用しない
- Proxy DNS機能を使用する
ここにチェックを入れた際には、「DNSサーバ情報」の設定をする必要があ

DNSサーバ情報

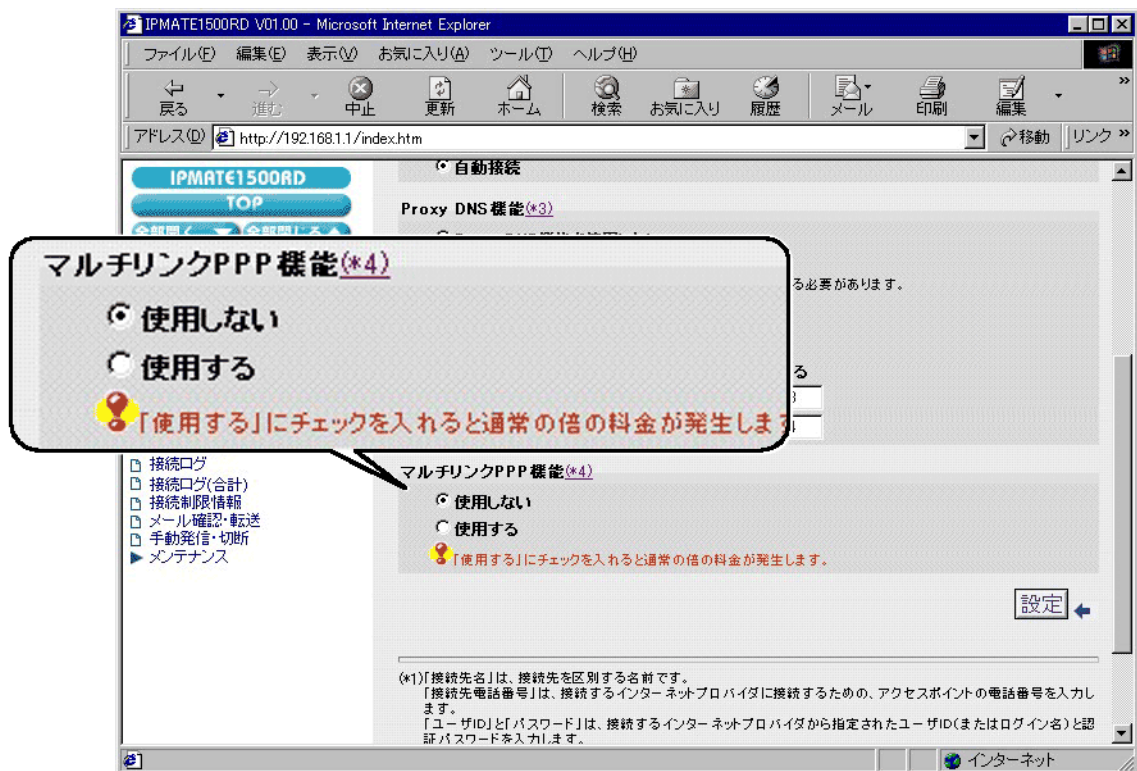
- DNSサーバアドレスを自動取得する
- (アドレス入力欄の)DNSサーバアドレスを使用する

プライマリDNSサーバアドレス

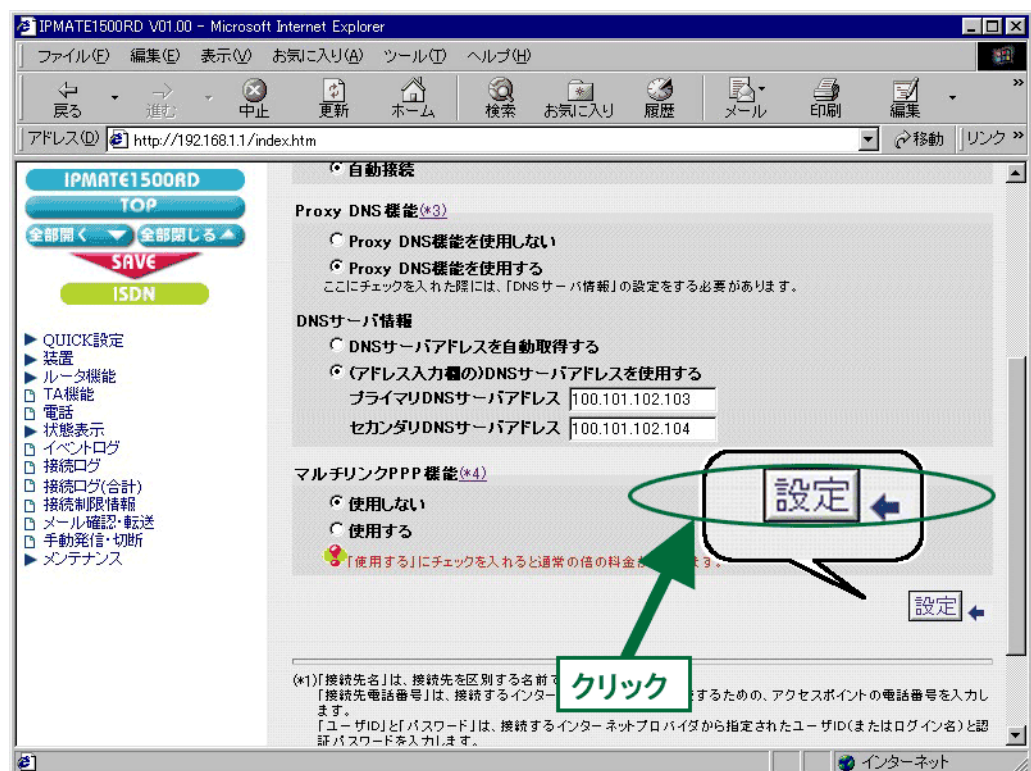
セカンダリDNSサーバアドレス

(4) マルチリンク PPP 機能

項目	設定例	備考
マルチリンク PPP 機能	使用しない	

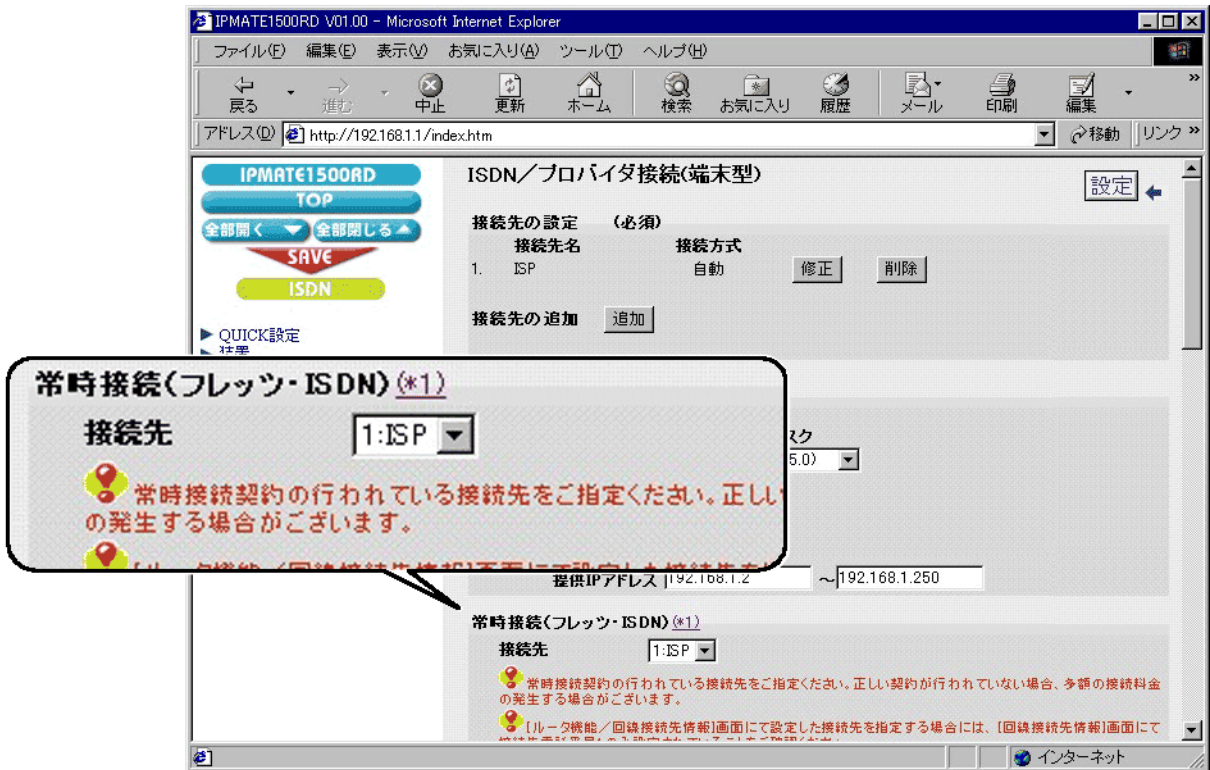


5. [設定] ボタンをクリックします。

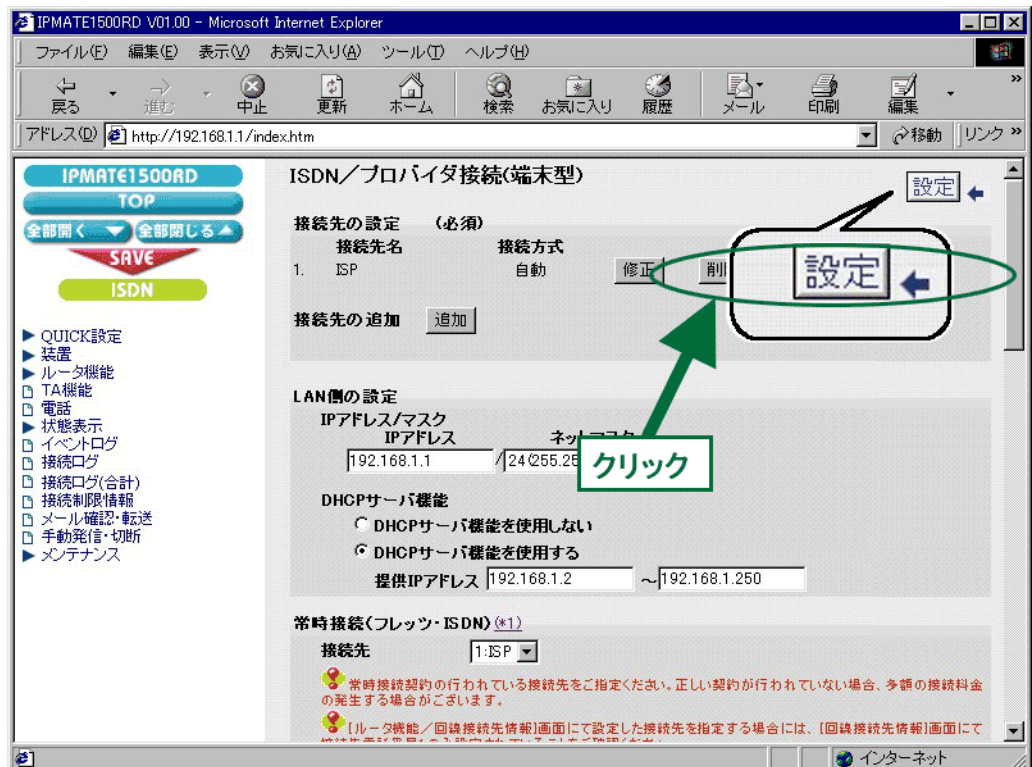


6. 「ISDN / プロバイダ接続 (端末型)」画面に戻ります。
常時接続の設定を行います。
次の項目を設定します。

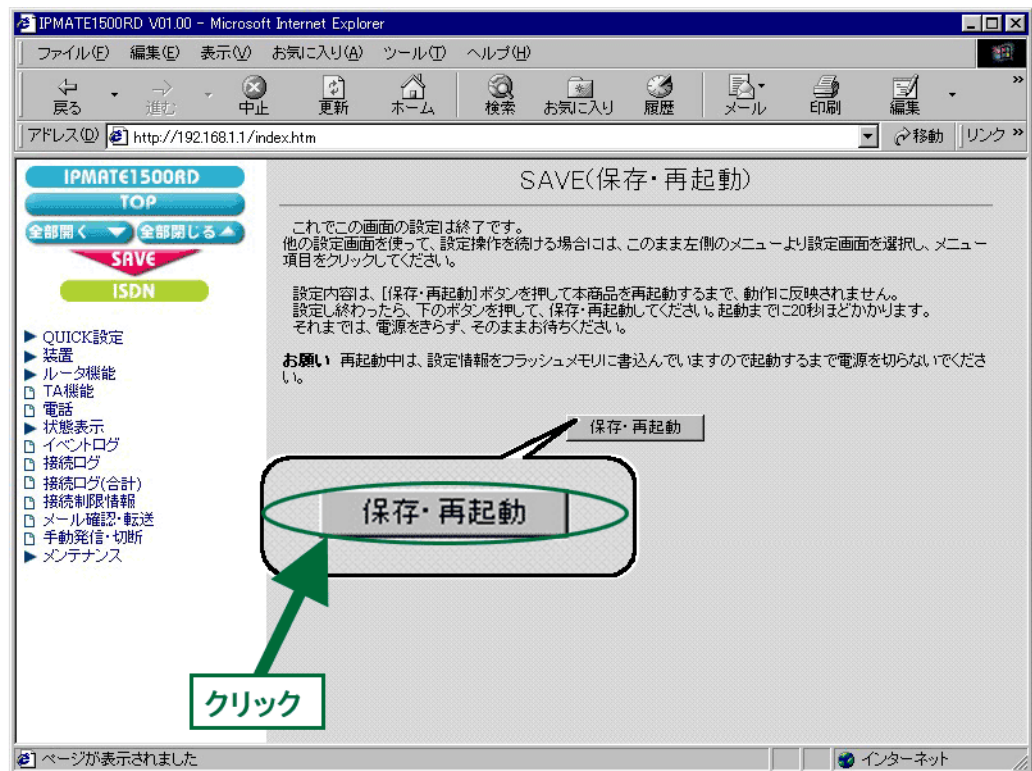
項目	設定例	備考
接続先	1:ISP	手順4 (1) で登録した「接続先名」と同じものを選択し、設定します。



7. [設定] ボタンをクリックします。
* 「LAN 側の設定」「タイマ接続」「接続先の選択条件」の設定は不要です。
初期状態のままでお使いください。



8. 再起動画面が表示されます。
[保存・再起動] ボタンをクリックすると、再起動されます。
本商品の液晶ディスプレイに「ISDN READY」が表示され、POWER ランプが緑点灯したら、設定完了です。



以上で終了です。